事業番号 2023 - 府 - 新23 - 0003

					テル田・フ		***				
	令和5年度行政事業レビューシート					(閣府)				
事業名	農林水産物	勿・食品の則	反売力強化支援事業		担当部局庁	内閣府 沖縄振興局	j	作成責任者			
事業開始年度	,	令和5年度	事業終 (予定)±	了 終了予定	なし 担当課室	参事官(振興第二	担当)	参事官 小林 清史			
<u>会計区分</u>	一般会訂	t				•		•			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	沖縄振卵	具特別措制	置法第61条		関係する 計画、通知報		沖縄振興基本方針、沖縄振興計画、「強い沖縄経済」の実現 向けた西銘大臣ビジョン				
政策	9. 沖縄	政策									
施策	9. 沖縄	振興に関	する施策の推進		主要経費	その他の事項経費	ł				
政策体系·評価書URL	_										
事業の目的 (5行程度以内)	図る。	単経済]の	美娥に何け、咳内(県内)	<i>い</i> 農杯水産業者と観光業 [:]	百寺とのマッナング機会を	剧出することで、新商品の	開発や新ノフントの展開	を推進し、関連産業の活性化を			
現状・課題 (5行程度以内)						需要施設である県内ホテ					
事業概要 (5行程度以内)			K産物・食品の販売力を強情報交換会の開催支援を		における県産農林水産物	のニーズ等を調査し、農材	水産業者と観光業者等	とのマッチング機会を創出する			
事業概要URL	https://w	ww8.cao.g	go.jp/okinawa//////pa	amphlet/shinkou-2023/20	23_whole_1_4.pdf						
<u>実施方法</u>	委託•請	負、補助									
補助率等	定額 8/	10以内									
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求			
			当初予算(A)	-	-	-	95.7	120			
			補正予算(B)	-	-	-	-				
							-				
							-				
							-				
	予算の						-				
予算額·	状況						-				
執行額 (単位:百万円)		前年	■度から繰越し(C)	-	-	-	-	-			
(インプット)		翌:	年度へ繰越し(D)	-	-	-	-				
			予備費等(E)	-	-	-	_				
		-(A)	計(F) +(B)+(C)+(D)+(E)	_	-	-	95.7	120			
	=(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 執行額(G)			_	-	_					
		執行	亍率(%)	-	-	-					
	当初予	算+補正 の害	G)/(F) 予算に対する執行額 例合(%) /{(A)+(B)}	-	-	-	-				
	=(G)/{(A)+(B)} 歳出予算項·目			令和5年度当初予算	令和6年度要求	主		•予備費)			
令和5·6年度	(項)		沖縄政策費			-					
予第内訳 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		(目)	沖縄振興開発調査委託費	96	120						
(辛匹・日ガロ/			その他			_					
	i	÷	= ∔ (Λ)	05.7	120	1					

(7	・動内容① ククティビティ)		及び情報交換会(現地視察)等の									
	\downarrow											
		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		県内(域内)の観光業者等との、商談会 及び情報交換会(現地視察)を通じ、県	商談会及び情報交換会への	活動実績	人数	-	-	-	-	-		
		及び情報文揆云(現地税宗)を通じ、宗産農産物等の消費拡大を推進	参加者数	当初見込み	人数	-	-	-	10	10		
1	成果目標①-1の 設定理由 (アウトブット からのつながり)	商談会・情報交換会を通じ、域内(県内)の農林水産業者や観光業者等とのマッチング機会を創出する効果		きが期待できる	o.							
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度			
	標及び成果実績	商談会及び情報交換会(現地視察)を		成果実績	-	-	-	-		-		
(長)	朝アウトカム)	通じた観光業者等と生産者とを結び付ける機会の創出	-	目標値	目標値		-	-		-		
		., 少成五~四田		達成度	%	-	-	-		_		
根拠 統計・ /定性的	横及び目標値の ↓として用いた データ名(出典) りなアウトカムに ↑る成果実績	企画提案書及び実績報告書により試算 商談会・情報交換会を通じ、域内(県内)		等とのマッチ	ング機会:	を創出する効果	見が期待できる					
			アクティビティ①につい	ハて定性的な	なアウトカ	ムを設定してし	る理由					
アウトナ	ム設定について	当該事業は、マッチング機会の創出を事業目的としており、県産農産物の生産量の拡大や農業産出額の増加といった定量的な目標が設定できない。今後、事業 評価に当たっては、農林水産省統計調査等を参考にしながら検討する。										
) .) LVI	の説明	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由										
		本事業は、商談会及び情報交換会(現地視察)を通じた観光業者等と生産者とを結び付ける機会の創出を図ることで、沖縄県内における県産農林水産物糖の消費拡大に資するものである。										
			也視察)を通じた観光業者等と生	主産者とを絹	古び付ける	機会の創出を	図ることで、沖	2縄県内におけ	る県産農林水	ベ産物糖の消		
記 (ア	5動内容② ウティビティ)											
(7	活動内容② クティビティ) →	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域										
活動目:	「クティビティ)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域										
活動目:	→	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域 アップする取組を支援。	成農業の振興につながると期待		マイナー作	₣物について、:	コーディネータ	一等が生産者	を東ねて産地	としてスタート		
活動目:	「クティビティ)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域 アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取	成農業の振興につながると期待 活動指標 伴走支援の回数	されている 活動実績 当初見込み	単位回数回数	令和2年度--	コーディネータ 令和3年度 - -	一等が生産者	を東ねて産地 5年度 活動見込 -	としてスタート		
活動目:	様 及び活動実績 ② でウトブット) 成果目標② 一1の 設定理由 (アウトブット からのつながり)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援	成農業の振興につながると期待 活動指標 伴走支援の回数	されている 活動実績 当初見込み	単位回数回数	令和2年度--	コーディネータ 令和3年度 - -	一等が生産者	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート		
(7) → 成果目:	探及び活動実績 ② ② マウトプット) 成果目標②-1の 敗定理由 (アウトブット からのつながり)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の成果目標	成農業の振興につながると期待 活動指標 (伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、 定量的な成果指標	されている 活動実績 当初見込み 産地化に引	単位回数回数	************************************	コーディネータ 令和3年度 - -	一等が生産者	を東ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込		
(7) → 成果目:	探及び活動実績 ②アウトプット) 成果目標②-1の 散定理由 (アウトブット からのつながり)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域 アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取 組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の	成農業の振興につながると期待 活動指標 伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、	されている 活動実績 当初見込み 産地化に動 成果実績 目標値	マイナー州 単位 回数 回数 単位 件数 件数	************************************	マーディネータ マーディネータ マーディネータ マーディネータ マーディネータ マーディネータ マーディネータ マーディネータ マーディ マーディ マーディ マーディ マーディ マーディ マーディネータ マーディス マーディネータ マーディネータ マーディス マーティス マーディス マーティス マーディス アーディス マーディス マーディス アーディス アーディス マーディス アーディス アーティス アーター アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アール アーティス アーティス アーティス アーティス アーディス アーティス アータ アーディス アーティス アーティス アーディス アーティス アーター アーディス アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アーディス アーディス アーティス アータ アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アーティス アース アーティス アース アーティス アーティス アース アーティス アーティス アーティス アース アーティス アース アース アース アース アース アース アース アース アース アー	一等が生産者	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - 3		
(7) → 成果目:	探及び活動実績 ② ② マウトプット) 成果目標②-1の 敗定理由 (アウトブット からのつながり)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の 成果目標 県内有望農産物の産地化に向けた取	成農業の振興につながると期待 活動指標 伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、 定量的な成果指標 生産者のグループ化(産地	されている 活動実績 当初見込み 産地化に引	単位回数回数	・物について、:・令和2年度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<td>令和3年度 - - -</td><td>一等が生産者 令和4年度 令和4年度</td><td>を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15</td><td>としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - - - - - -</td>	令和3年度 - - -	一等が生産者 令和4年度 令和4年度	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - - - - - -		
活 →	探及び活動実績 ② ② マウトプット) 成果目標②-1の 敗定理由 (アウトブット からのつながり)	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の 成果目標 県内有望農産物の産地化に向けた取	成農業の振興につながると期待活動指標 伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、 定量的な成果指標 生産者のグループ化(産地 化)に至った件数	されている・ 活動実績 当初見込み 産地化に引 成果実績 達成度	マイナー M 単位 回数 回数 単位 件数 件数 96	************************************	令和3年度 - - -	一等が生産者 令和4年度 令和4年度	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - 3		
活 →	「アクティビティ) 「「アクティビティ) 「「アクティビティ) 「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトアクトカム) 「「アクトカム」 「「アクトカム」 「「アクトカム」	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の 成果目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 企画提案書及び実績報告書により試算	成農業の振興につながると期待 活動指標 伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、 定量的な成果指標 生産者のグループ化(産地化)に至った件数	されている。 活動実績 当初見込み 産地化に製 成果実績 達成度	マイナー 作 単位 回数 回数 単位 件数 外 96	************************************	令和3年度一一一一--	一等が生産者 令和4年度 令和4年度	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - 3		
(7) 目 (7) 目 (7) 目 (7) 果 (1) 果根計性関 (7) 果 (1) 果梗(1) 性関 (7)	「アクティビティ) 「	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の 成果目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 企画提案書及び実績報告書により試算 伴走支援等を通じ、栽培技術向上の取	成農業の振興につながると期待活動指標 伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、 定量的な成果指標 生産者のグループ化(産地 化)に至った件数	されている。 活動実績 当初見込み 産地化に製 成果実績 達成度	マイナー 作 単位 回数 回数 単位 件数 外 96	************************************	令和3年度一一一一--	一等が生産者 令和4年度 令和4年度	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - 3		
(7) ■	「アクティビティ) 「「アクティビティ) 「「アクティビティ) 「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトプット) 「「「アクトアクトカム) 「「アクトカム」 「「アクトカム」 「「アクトカム」	費拡大に資するものである。 現在は産地化されていないものの、地域アップする取組を支援。 活動目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 伴走支援を行うことで、栽培技術向上の 成果目標 県内有望農産物の産地化に向けた取組を支援 企画提案書及び実績報告書により試算 伴走支援等を通じ、栽培技術向上の取	成農業の振興につながると期待 活動指標 伴走支援の回数 取組みへの支援が可能となり、 定量的な成果指標 生産者のグループ化(産地化)に至った件数	されている・ 活動実績 当初見込み 産地化に動 成果実績 値 達成度	マイナー M 単位 回数 回数 単位 件数 件数 % なアウトカ	************************************	令和3年度 - <td>一等が生産者 令和4年度 令和4年度</td> <td>を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15</td> <td>としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - 3</td>	一等が生産者 令和4年度 令和4年度	を束ねて産地 5年度 活動見込 - 15	としてスタート 6年度 活動見込 - - - - - - - - 3		

			沖縄の優位性が出せる水産物について	、域外及び海外を含むマーケッ	トからの需	要に対応	した生産体制の)構築等、様々	な課題の解決	に向けた取組	目を支援		
	動内容(3											
	\downarrow												
活動日	調及パモ	動士線	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
活動目標及び活動実績③ (アウトプット)			県内の養殖実態や海域条件等を把握、 整理するため、現地関係者へのヒアリ	養殖漁場等の可能性調査の	活動実績	件数	-	-	-	-	_		
		17	ング調査等を行う。	件数	当初見込み	件数	-	-	-	10	-		
	-	- 2-10											
L	設定	駅③−1の 理由 トプット	 関内の養殖実態や海域条件等について把握、整理することは、効率的な育種技術の確立のため、種苗生産から出荷までの養殖マニュアルの作成に向けて指標と なっこう しょく 男 ログラ しょうにつしょ										
•	からのつ	つながり)	なることから成果目標として設定した。										
			成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最	と終年度 5 年度		
成果目標	原及び成 ③-3	果実績		養殖マニュアルの作成	成果実績	件数	-	-	-		-		
(長期	リアウトナ	bム)	安定した種苗生産から成魚養殖を可能 とする育種技術の開発・実証		目標値	件数	-	-	-		1		
					達成度	%	-	-	-		_		
根拠	臓及び目 として用 データ名	いた	企画提案書及び実績報告書により試算										
/定性的	アーメ石 りなアウト 「る成果」	カムに	現地調査を経て養殖対象魚種の選定及	び養殖技術の開発等を行うこと	≤で養殖マニ	ニュアル作	成に繋がるこ	とが期待できる	, o				
P4 7	****	×194											
			アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由										
			当該事業は、沖縄県内の周辺海域の優位性を発揮できる新たな養殖漁場の可能性調査、養殖対象魚種の選定、養殖技術の開発及び魚病の調査等課題の抽出 やその解決方策の検討を事業目的としており、県産水産物の生産量の拡大や漁業産出額の増加といった定量的な目標が設定できない。今後、作成された養殖マ ニュアル等を用いて、事業評価等を行なうこととしている。										
アウトカ	ム設定にの説明	こついて	アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由										
			県内の現地関係者へのヒアリング調査等によって養殖実態や海域条件等を把握、整理することで、安定した種苗生産から成魚養殖を可能とする育種技術の開発・ 実証に必要な養殖マニュアルの作成を達成することができるから。										
		名称	新・沖縄21世紀ビジョン基本計画(沖縄	振興計画)、新・沖縄21世紀農	林水産業振	興計画							
事業に KPIが定	間違する められて	URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku										
いる閣議	決定等	該当箇所	https://www.pref.okinawa.jp/site/norin/norinkikaku/kikaku/nourinnsuisanngyoushinnkoukeikaku.html 新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(前期) 頁443 基本施策3ー(10) 島々の資源・魅力を生かし、潜在力を引き出す産業振興										
		B //	新·沖縄21世紀農林水産業振興計画	頁50 第3章 施策·事業 事業所管部局によ		7差							
				ず木川 自 即利に	WANTE OF		日博左座!	ナルスが田	湖台/- 明士	ス部体(会4	16年度実施)		
							日標平度に	-ぬける刈未	:測疋1~関9	る許価(予入	10年及美施)		
Ä	点検結界	Ę	_										
							_						
							<u> </u>						
	改善の 方向性		-										
	川門住												

外部有識者の所見										
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見										
現状通り 事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努めるべき。										
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	況								
現状通り	引き続き、事業の効率的な予算執行に努めるとともに、今後成長が期待される分野を見極め、事業目的を達成するため、効果的・効率的な執行に努める									
	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ									
	上記への対応状況									
過去に受けた指摘事項と対応状況	-									
C211010.00	その他の指摘事項									
	上記への対応状況									
	エル・ベバルが									
	-									
	備考									
_										
	関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成23年度										
平成26年度	平成25年度 平成26年度 平成26年度									
平成27年度										
平成28年度										
平成29年度										
平成30年度										
令和元年度		++ ++ ++ ++ ++ ++								
令和2年度 令和3年度	, 									
令和4年度										

内閣府 95.7百万円 補助金の事務委任 A 内閣府沖縄総合事務局 95.7百万円 委託【一般競争入札(総合評価)】 B 民間事業者 95.7百万円 農林水産物・食品の販売力強化支援 の実施(委託事業) **資金の流れ** (資金の受け取り先が 何を行っているかにつ いて補足する) (単位:百万円) 県産農林水産物・食品の域内流通強 化支援 30. 0百万円 他2件